

特 記 仕 様 書

工 事 番 号	改工R4第63号-浄廃
工 事 名	県道多久若木線外送水管布設工事
工 事 場 所	多久市西多久町大字板屋地内
工 期	至：令和5年 月 日
	自：令和5年10月13日
(特記事項)	<p>1. 請負人は、共通仕様書、特記仕様書および設計図書等に準拠し、佐賀西部広域水道企業団・監督員の承認・指示に従って施行にあたるものとする。</p> <p>2. 契約後の提出書類は、施工計画書、着工届、一部下請け申請書、使用材料検査願書、その他、必要に応じ指示の書類とする。</p> <p>3. 工事施工にあたり、施設管理者(道路、河川、農水路、JR、NTT)および関連工事業者と十分な協議のうえ施工し、手戻り工事のないようにしなければならない。</p> <p>4. 工事施工中に生じた苦情および補償等については、請負人の責において処理しなければならない。</p> <p>5. 保証期間は、工事竣工検査に合格し、引渡し後1ヵ年とする。但し、舗装については、2年とする。</p> <p>6. 工事現場の管理については、交通安全対策、保安設備、災害対策に必要な措置を講じるものとする。</p> <p>7. 工事に使用する材料については、佐賀西部広域水道企業団・指定配管資材による。</p> <p>8. 工事施工は、水道工事標準仕様書：日本水道協会、土木工事共通仕様書：佐賀県を基準にする。また、佐賀県土木工事等共通仕様書及び佐賀県ローカル発注促進要領に基づき、県内業者との値決(契約)を優先し、県外の業者と下請契約又は材料納入を値決(契約)する場合は、「県内優先不実施の理由書」の提出を求めます。</p> <p>9. 工事施工管理は、佐賀県土木工事施行管理基準に基づいて、「施工管理」を行わなければならない。</p> <p>10. 検査用の提出書類は、工事写真、出来形管理図、変更数量計算書、材料集計表、管理図、土工出来形管理表、舗装切断・復旧展開図等とする。</p> <p>11. 本工事により知り得た個人情報については、本工事の施工のためだけに使用するものとし、それ以外の目的に使用することを禁ず。</p> <p style="padding-left: 40px;">また、個人情報が記載された書類、図面等については、受注者において厳正に管理し、破棄を行う場合においては、外部に漏洩することがないよう適切に処理する。</p>